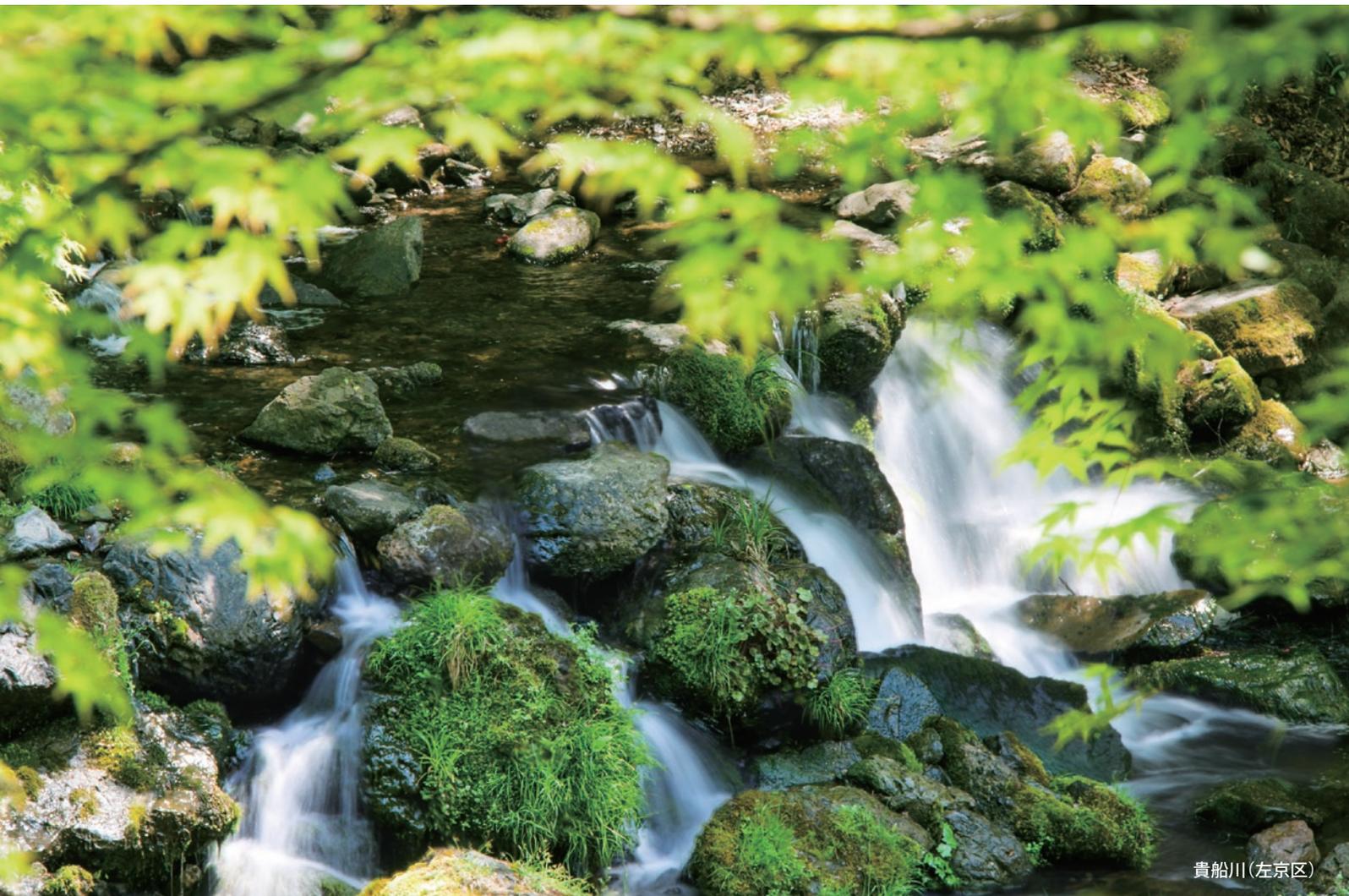


やすらぎ



貴船川(左京区)

—特集—

ロボット支援胃がん手術が 先進医療として認められました!

- ◆ 切らないがん治療 ～放射線治療～
- ◆ 夏の健康管理 ～日焼けの予防～



ロボット支援胃がん手術が 先進医療として認められました!



総合外科副部長 おしま かずたか
小濱 和貴

京都市立病院で実施する手術支援ロボット“ダ・ヴィンチ (da Vinci Surgical System)”を用いた胃がんの胃切除術が、一般の保険診療で認められている医療の水準を超えた最新の医療である「先進医療」として全国で4番目に認められました。

先進医療はほとんどが大学病院や研究機関で行われています。臨床だけを行う病院では極めて進んだ取組です。

今回は、当院でこの胃がんのロボット支援手術を行っている総合外科副部長の小濱先生にお話しを聞きました。



Q ロボット支援手術って何ですか?

ロボット支援手術というと「ロボットが人に代わって自動で手術をしてくれる」と思われる方も多いのではないのでしょうか。しかし、このロボットは少し違います。自動で動くのではなく、外科医が3D映像を見ながら遠隔操作し、人よりも精密な動きができるロボットを操って手術をするのです。



Q 先生の手代わりにロボットを使うということなのですね。では、ロボット支援手術の良いところは何か?

メスやカメラの小さな侵入口だけあれば手術できるので患者さんの負担が少なく済むのはもちろん、このロボットには4本のアームがあり、人の手よりも多くの関節をもっています。スムーズに動くだけでなく、手ぶれを補正し、より精密な手術ができます。さらには、立体的で高画質な3D映像で拡大して見ることができるので、直接見るよりも細部まで確認することもできます。



Q 先生が望んでいる動きができ、メスが届かないところまで届き、直接見えないところまで見ると手術もより精度が高くなりそうですね。患者さんへのメリットはありますか?

主には2つあります。

1つめは、「合併症を減らすことができる」点です。手術後は、お腹の中に膿が溜まるなどの合併症が起り、回復に時間がかかってしまうことがあります。ロボット支援手術では、従来の方法よりも合併症が少ないという研究結果がでています。

2つめは、「再発を減らす可能性がある」点です。高精度の映像でより細部まで確認でき、従来の手術では届きにくかった所までロボットの手が届くので、とりにくかったがんまできれいに取り除くことができるからです。



先進医療とは

特定の大学病院などで研究・開発され、実施されている医療技術のうち、厚生労働大臣の承認を受けたもので、安全性や治療効果が確認され、さらに今後、保険診療への導入が検討されている医療技術のことを「先進医療」といい、実施される医療機関も大学病院などに限られています。

費用について

先進医療にかかる部分の費用は、患者さんが全額自己負担することになりますが、診察、投薬、入院料などは保険診療が可能であり、一部負担分については高額療養費制度^{※1}の対象にもなります。

	先進医療部分	
全体	保険診療部分	一部負担分
		保険給付分

■ …患者さんの負担分^{※2}

※1 医療費が、暦月（月の初めから終わりまで）で一定額を超えた場合に、その超えた金額が支給される制度。区役所等での申請が必要です。

※2 患者さん負担分の一部はダヴィンチメーカーが負担します。



ロボット支援手術は外科医であればだれでもできるのですか？



外科医であっても資格や訓練が必要です。

特に、今回認定を受けた先進医療は、厳しい条件^{※3}を満たした外科医だけが行うことができます。京都市立病院以外では藤田保健衛生大学、佐賀大学医学部付属病院、静岡がんセンターにしか認められていません。

- ※3 条件：①「日本消化器外科学会消化器外科専門医」「日本内視鏡外科学会技術認定医」「DVSS Certificate（手術支援ロボットの認可）」の3つの資格を取得していること。
②10例以上のロボット支援胃がん手術の経験があること。



大学病院や専門の医療機関ばかりですね。

はい。市立病院のように臨床だけ行う病院ではとても珍しいことなんですよ。



先進医療って少し不安という方もいると思いますが、安全性はどうですか？



先にも述べたとおり、先進医療は安全性をしっかりと確保するため、厳しい条件を満たした医師だけに認められています。

また、当院では、前立腺がんで100例以上、胃がんで20例以上のロボット支援手術を行っており、手術スタッフも十分にトレーニングされていますので、安心して手術を受けていただけます。



すでに多くの患者さんがロボット支援手術を受けておられるのですね。最後に、小濱先生から一言お願いします。



京都市立病院の消化器外科は、腹腔鏡や胸腔鏡などの患者さんの身体への負担が少ない低侵襲手術を行ってきましたが、今回新たにロボット支援手術が加わり、より多くの治療の選択肢を提供できる病院になりました。

ぜひ、私ども京都市立病院にご相談ください。様々な治療方法の中から、より良い方法を一緒に考えましょう。

切らないがん治療 ～放射線治療～



放射線治療科部長
大津 修二

放射線治療は、手術や化学療法と並ぶがんの主な治療法のひとつで、体の外から体内のがんに放射線を当てることにより、がん細胞を消滅させたり、少なくしたりする治療です。「体への負担が少ないこと」「体のほとんどの場所の治療ができること」「形態や機能が温存されやすいこと」「日常生活をしながら通院で治療ができる」といった特徴があります。

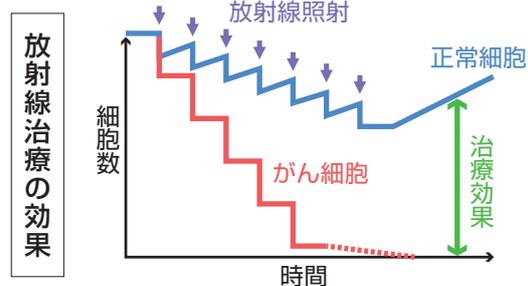
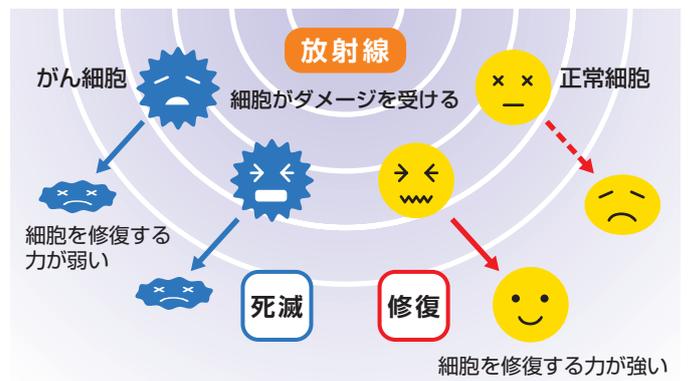
放射線治療のしくみ

正常な細胞とがん細胞では、傷ついたときの回復力が違います。その違いを利用して、がん細胞を徐々に減らしていきます。

1 放射線が照射されると細胞に傷がつきます。

2 傷ついた細胞の一部は回復しますが、回復できなかった細胞は死滅します。がん細胞は正常細胞に比べて回復しにくい特徴があります。

3 数回に分割して放射線を照射することで、正常な細胞の回復を促しながらがんにダメージを与えることができます。



放射線治療の役割・効果

がん治療では、「手術療法」「放射線療法」「化学療法」をうまく組み合わせることで治療することが重要です。放射線治療には、手術により切除することなく、臓器をそのまま残したり、働きを維持させることができる利点があります。化学療法を組み合わせることで治療効果を高めたり、手術後の再発を防止したり、手術前のがんを小さくして手術をしやすくするなどの役割もあります。がんによる痛みを和らげるなどの効果もあるため、緩和療法にも利用されています。



京都市立病院の放射線治療

体の外部から照射するリニアック2台と、体内に器具を挿入し内部から照射する小線源装置1台で、高精度な放射線医療を提供しています。

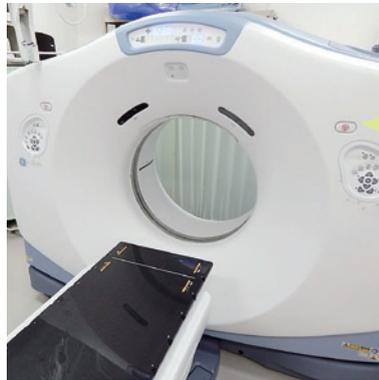


リニアック

病巣周囲の正常な臓器をできる限り避け、病巣の形に合わせて放射線を照射できます。高精度治療から乳房温存術後照射や骨転移に対する緩和照射まで幅広い治療が可能です。

密封小線源照射装置

子宮頸がんや食道がんへの腔内照射、前立腺がんや乳がんへの組織内照射などに使用します。



CTシミュレータ

治療の計画を立てるための専用CT装置です。病巣や臓器の位置を正確に把握することで、精度の高い放射線治療に役立っています。

放射線治療チームが活躍しています！

がん患者さんの多くが、がん治療の過程で放射線治療を受ける時代になりつつあり、その放射線治療もますます高精度化が進んでいます。

当院では、患者さんの長い治療期間の中で、治療を安全に、苦痛がより緩和された状態で治療を受けることができるように患者さんをサポートするため、放射線治療の現場においてもチーム医療を行っています。放射線治療医、医学物理士、放射線治療品質管理士、診療放射線技師、がん放射線療法看護認定看護師、専従看護師、ドクタークラークで放射線治療チームを形成し、毎日多職種でカンファレンスを行い、患者さんが安心して治療を受けられる環境を整え、最適な放射線治療を提供しています。

放射線治療チームの中での看護師の役割で最も重要なものは、治療に伴う有害事象を軽減し、予定された治療を完遂できるように患者さんを支援することです。放射線治療医の診察やインフォームドコンセント(患者さんへの説明)に同席し、治療前から治療中、治療後も継続して定期的に面談を行うことで、セルフケア支援と不安に対するケアに力を入れています。

(がん放射線療法看護認定看護師 枚岡かおる)



夏の健康管理 ～日焼けの予防～



夏は海水浴やキャンプなど楽しいレジャーが盛りだくさんです。太陽の下で目一杯楽しみたいところですが、その前に気をつけたいのが「日焼け」です。「日焼け」は、シミやシワなどの皮膚の老化の原因になり、深刻な皮膚の病気を引き起こすこともあります。日焼け対策を万全にして、健康な夏を過ごしてください。

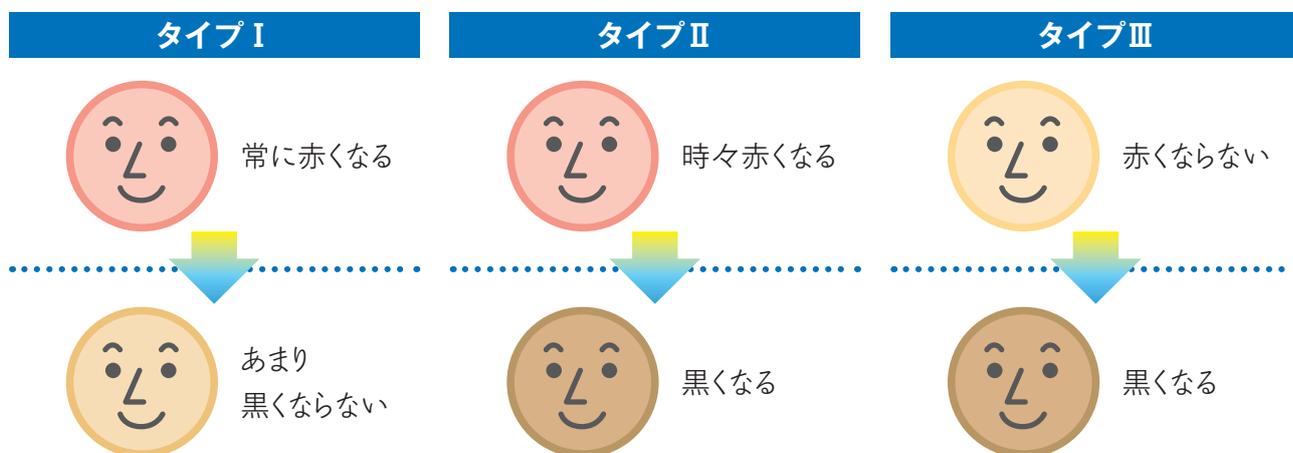


日焼けをすると…

- シミ 肌が黒くなった後、一部が元の肌の色に戻らずに褐色のまま残ります。
- しわ 皮膚のコラーゲンが傷み、張りがなくなります。
- 皮膚炎 高血圧や高脂血症の治療薬のなかには、日焼けによってまれに皮膚炎を起こすことがあります。
- ヘルペス・イボ 皮膚の免疫力が低下し、口唇ヘルペスやイボを引き起こします。
- 皮膚がん 日焼けの原因である紫外線によって壊された細胞のDNAが上手く治せないと、がん細胞になってしまいます。



「日焼け」といっても、人によって肌の変化は様々です。日本人の肌のタイプは大きく分けて3種類あります。

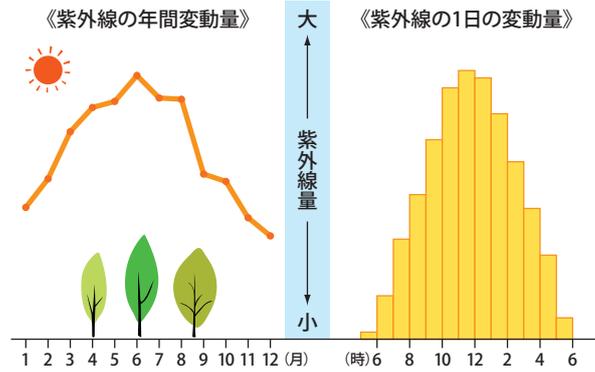


タイプⅠの方は、比較的皮膚がんになりやすいといわれていますので、特にしっかりとした日焼け予防が大切です。



日焼けを防ぐポイント

- 午前9時から午後3時までの外出を避ける
- 肌をあまり露出しない服装をする
- 日傘をさす
- つばの広い帽子をかぶる
- 日焼け止めを塗る
- サングラスを使用する



日焼けをしてしまったら…

炎症を抑えるためにヒリヒリ感が治まるまで冷やしましょう。

冷やした後は、化粧水やクリームで水分補給と保湿をしてください。



こんなときは病院へ

真っ赤になってヒリヒリ痛み、夜も眠れないような場合は、皮膚がやけどをしたのと同じ状態です。その後の皮膚の回復のために病院で炎症を抑える処置をしましょう。

また、シミと間違えやすい「黒皮症」というものもあります。シミは褐色をしていますが、黒皮症は赤みを伴う黒い色が特徴です。原因は自立神経系の異常や内分泌の異常、化粧品に含まれる香料や油脂中の感光性物質によるかぶれなどが考えられ、この場合は、すぐに医師の診察を受けなければなりません。



熱中症にも注意!

今年も熱中症のニュースを耳にする季節となりました。熱中症は、周りの温度に体が対応できず、体内の水分や塩分のバランスが崩れ、体温を調節できなくなることなどが原因で起こります。予防法を知って、熱中症を防ぎましょう。



予 防 法

1 暑さを避ける

屋内では、扇風機やエアコンを適切に使い、屋外では、日陰を選び、日傘を差したり、帽子をかぶります。

2 こまめに水分を補給する

特にたくさん汗をかいたときは塩分も補給します。

3 栄養をきちんととる

バランスのよい食事を心がけます。

4 休息をとる

疲れを感じたら、無理をせずに涼しい場所で休息をとります。

熱中症かなと思ったら、



応 急 処 置

涼しい場所へ移動し、衣服を緩め、体を冷やして、横になり安静にする。

➔ 症状が改善しない場合は、医療機関を受診してください。

笑って、唄って
健康づくり
「京北病院まつり」

京北病院は「地域の皆さまに親しんで頂ける開けた病院」を目指し、今年も病院まつりを開催します。人気落語家による落語やオカリナの演奏等、楽しい催しを企画しています。みなさんのご参加をお待ちしております。

●日時 8月22日(土) 午後1時～午後3時30分 ●場所 京北病院玄関ホール

健康教室「かがやき」

「健康はつくるもの」です。一人ひとりが健康づくりに取り組み健康に過ごしていただけるように、健康づくりを応援する当院各科講師による健康教室を開催します。

- 日時 毎月第3金曜日 午後2時30分～午後3時30分
- 場所 北館7階ホール2
- 定員 先着順50名(予約不要)

8月21日(金)

『ロコモ予防の運動療法』

9月18日(金)

『急病?! その時どうすれば?』

禁煙教室 ～吸う人も吸わない人も知って得するタバコの不思議～

タバコ煙の成分やニコチン依存症のしくみ、タバコによる健康被害、禁煙のコツなど、様々な視点から話をします。禁煙希望者には医師などが具体的なアドバイスを行うほか、その場で当院の禁煙外来を予約することができます。

- 日時 毎月第2・4金曜日 午後2時～午後3時
- 場所 北館7階ホール2
- 対象 京都市立病院に入院や通院している方に限らず、禁煙に興味のある方ならどなたでも

糖尿病教室

糖尿病は、療養を怠ると数多くの恐ろしい合併症が現れる反面、適切な治療を続けていけば、健康な人と変わることなく生活することができます。糖尿病についての正しい知識を持って、糖尿病と向き合っていきましょう。

- 日時 毎月第2木曜日 午後3時～午後4時
- 場所 北館7階ホール2

9月10日(木) 『糖尿病から目を守ろう!』

『始めてみませんか? お口のケアから見直す糖尿病』

10月8日(木) 『腎臓を大切にしよう ～透析予防のために～』

『カーボ(炭水化物)で変わる、あなたの血糖』

※8月はお休みです

がん患者・家族のサロン「みぶなの会」

がんで療養中の患者さんとそのご家族の集まりです。患者さん同士で、色々な悩みをお話したり、情報交換ができます。人と話をしたり、話を聞くだけでも、気持ちが軽くなるものです。気軽な気持ちでご参加ください。

- 日時 毎月第3水曜日 午後1時30分～午後3時30分
毎月第4水曜日 午前10時～午後3時
- 場所 北館7階サロン
- 対象 がん患者及びその家族

学習会

日時：奇数月の第3水曜日 午後3時～午後3時30分
場所：北館7階ホール1

9月16日(水) 『がんと生活習慣病』

編集後記

ついにロボット支援胃がん手術が先進医療として認められました！今号では、ロボット支援手術と放射線治療の大きく2つのがん治療をご紹介します。がんの治療方法は患者さんひとりひとり違います。市立病院では、患者さんに合わせた治療方法を一緒に考えます。ぜひご相談ください。

やすらぎ 2015・夏号 2015年7月24日発行

発行：京都市立病院機構 京都市立病院
〒604-8845
京都市中京区壬生東高田町1番地の2
TEL 075-311-5311 FAX 075-321-6025

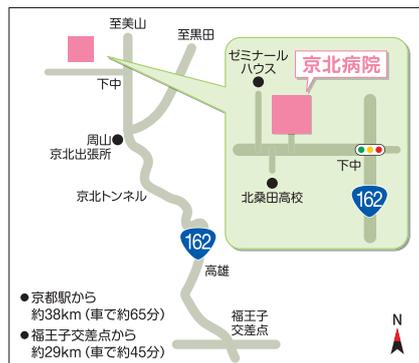
京都市立病院

〒604-8845
京都市中京区壬生東高田町1番地の2
TEL 075-311-5311(代)
FAX 075-321-6025(代)
<http://www.kch-org.jp/>



京都市立京北病院

〒601-0533
京都市右京区京北下中町鳥谷3番地
TEL 075-854-0221(代)
FAX 075-854-0825(代)
<http://www.kch-org.jp/keihoku/>



●京都駅から 約38km(車で約65分)
●福王子交差点から 約29km(車で約45分)